（話題提供シート記入例）

「集団音楽療法に参加が難しい音楽好きなクライエントとの関わり方」

氏名　松山　音子

所属　介護老人保健施設　しこく

|  |
| --- |
| 私は、介護老人保健施設で働く現場経験５年目の常勤音楽療法士です。１年ほど前からデイケアに来られる６５才の男性Ａさんに関して悩んでいます。脳血管障害で手足に麻痺があり、言葉も聞き取りにくい状態です。写真が趣味で、全国撮影に回られ、楽器も演奏していたと御本人から伺いました。個人的によく話しかけて下さるのですが、なかなか言葉が聞き取れずいつもひやひやしてしまいます。集団音楽療法では距離を取り静かに聞かれています。時々両手でドラムを叩くような動作をされます。集団音楽療法の時間に限らず、デイケアで過ごす時間を生き生きと、楽しい時間にして欲しいと悩んでいます。 |

※文字数は300～400字程度にまとめて下さい。

※臨床現場や対象者の個人情報に配慮して、固有名詞等の記述は控えて下さい。

1. **セラピスト自身が課題として考えている事**

・言葉が聞き取りづらいので関わり方が難しい

・もともと音楽が好きなクライエントなので集団音楽療法を楽しんで欲しい

・現在のAさんの身体状況・認知機能で何ができるのか把握できていない

1. **ピアスーパービジョンの場で話し合いたいこと**

・年齢差がある集団で、みんなが満足できる音楽の使い方やプログラミング。

・対象者の反応の読み取り方・・　果たしてこれでいいのか？の確認をしたい。

1. **メンバーから得たい助言や提案**

・年齢差がある集団（デイケアで過ごす時間）でAさんが自分らしさを見つけていくには、どのような過程を経ていくのか、その時に音楽療法士としてどのように対応したら良いのか、出来れば他職種の方の助言も聞きたい。